

処方箋

カルテ番号		発行	年	月	日
病名					
処方	<p> ・薬剤名（一般名）：オキシトシン ・英名：oxytocin ・分類：ホルモン製剤 ・分類（略称）：脳下垂体後葉ホルモン ・用法：注射 ・表示区分：なし </p> <p>[禁忌・慎重投与]</p> <p> ・禁忌：本剤過敏症既往歴、PGF2α・PGE2 製剤投与中の患者、プラステロン硫酸投与中または投与後十分な時間の経過のない患者、 吸湿性頸管拡張材を挿入中の患者又はメトロイリントル挿入後 1 時間以上経過していない患者、 シノプロストン（PGE2）製剤の投与終了後 1 時間以上経過していない患者、骨盤狭窄、児頭骨盤不均衡、横位のある患者、 前置胎盤の患者、常位胎盤早期剥離の患者（胎児生存時）、重度胎児機能不全のある患者、過強陣痛の患者、切迫子宮破裂の患者 </p> <p>[作用]</p> <p>子宮筋に作用し子宮の律動的な収縮を起こさせる</p> <p>[適応]</p> <p> 分娩誘発、微弱陣痛、弛緩出血、胎盤娩出前後、子宮復古不全、帝王切開術（胎児娩出後）、流産、人工妊娠中絶 上記における子宮収縮の誘発、促進並びに子宮出血の治療 </p> <p>[副作用]</p> <p>ショック、過強陣痛、子宮破裂、頸管裂傷、胎児機能不全など</p> <p>④豆知識（国試対策事項や使用の注意等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子宮筋の感受性には個人差が大きいため出来る限り少量から投与開始する ●点滴速度を 20 ミリ単位/分以上にあげても有効陣痛に至らない場合はそれ以上あげても効果は期待できないため増量しない ●微弱ながら抗利尿作用を有するため、血圧上昇及び水中毒に注意する 				